

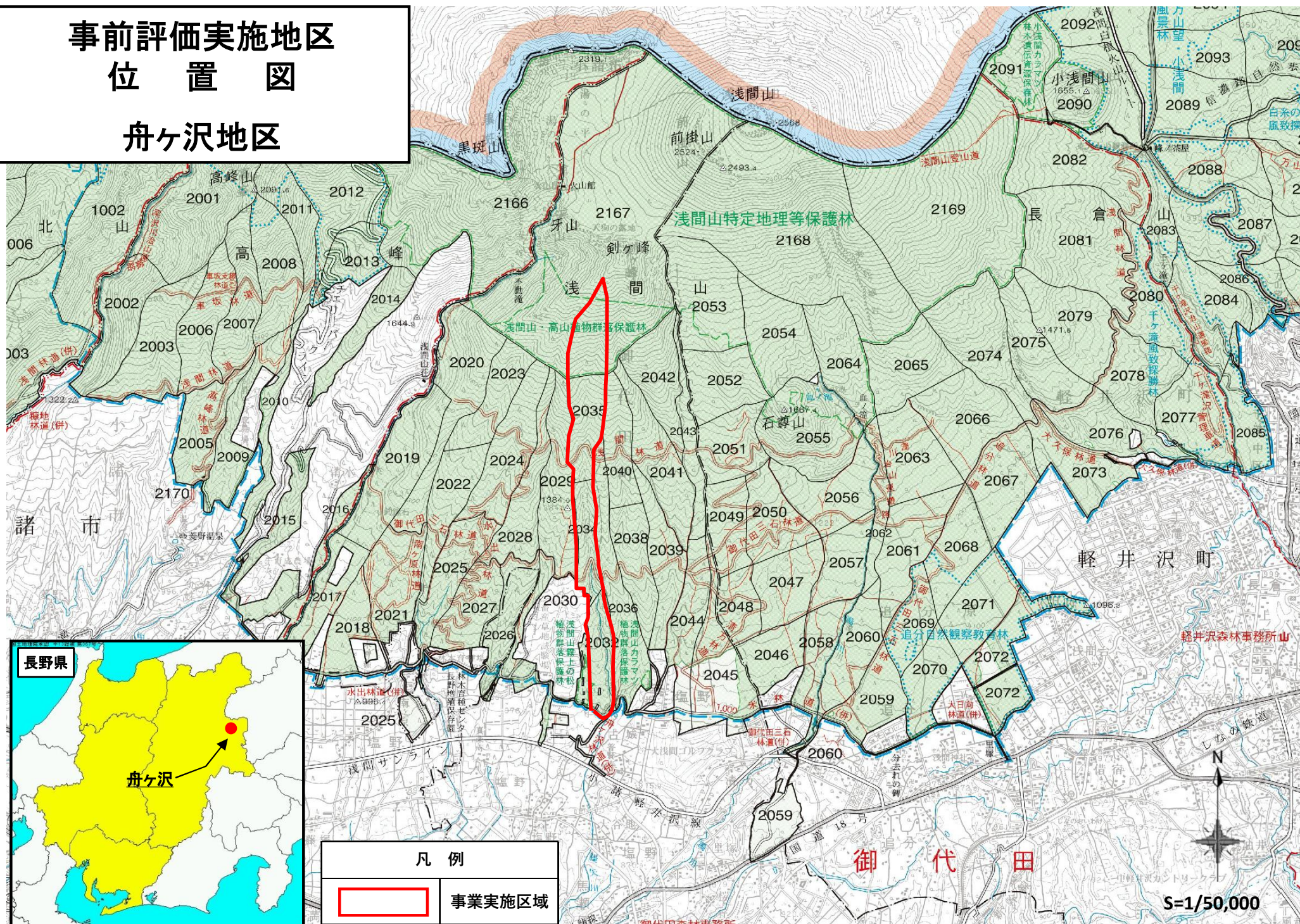
[illegible]

別紙様式9

地 区 概 要 表

事業名		復旧治山事業	事業計画期間	令和7年度～令和8年度	事業実施地区名 (都道府県名)	ふながさわ 舟ヶ沢 (長野県)
事業目的	当該地区は、活火山である浅間山の南西部に位置している。地質は火山噴出物に由来する黒ボク土壌や火山爆発による山体が破壊されて生じた岩屑及び火山砂、火山灰の堆積物で、降雨等により非常に流下しやすい状況である。 昭和25年の豪雨では土石流が発生し、死者・家屋流失などの甚大な被害が生じた。この災害を受け、溪間工等の施設を設置し荒廃地の復旧を図ってきたが、溪床には不安定土砂や多数の倒木があり、雨を誘因とする土砂及び倒木流出による被害が懸念される。このため、溪間工等の施設を整備し、下流域の保全及び保安林機能の強化を図る。				事業実施主体	中部森林管理局 東信森林管理署
主な事業内容		溪間工2基、山腹工0.05ha				
主な保全対象		人家、県道、市道、林道、橋梁				
総事業費		65,072千円(税込み 71,579千円)				
位置図		別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区 位置図 舟ヶ沢地区

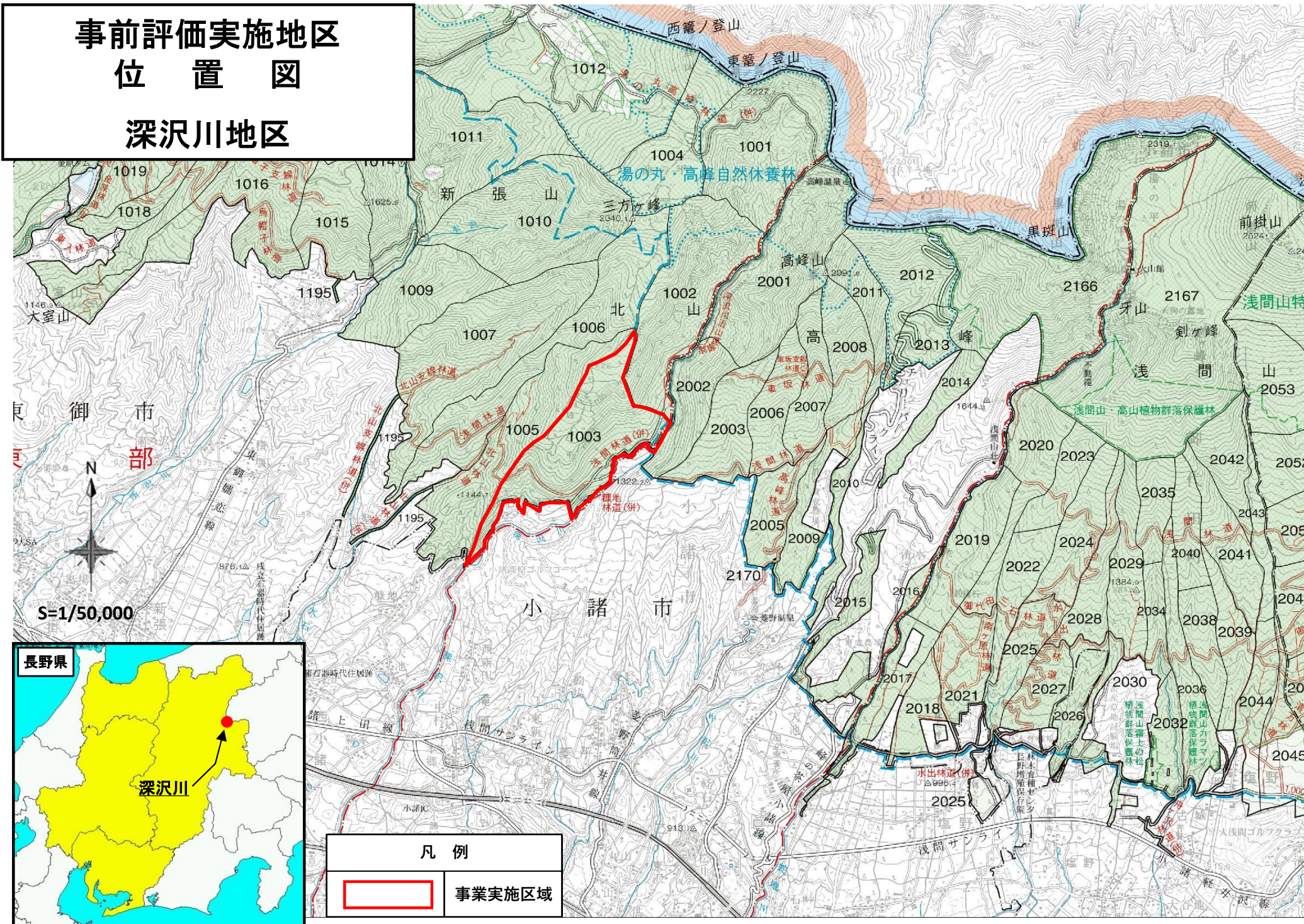


別紙様式9

地 区 概 要 表

事業名		復旧治山事業	事業計画期間	令和7年度～令和10年度	事業実施地区名 (都道府県名)	ふかさがわ 深沢川 (長野県)
事業目的	当該地区は、長野県東信地域と群馬県境に連なる浅間山・東麓ノ登山等の火山列の南部に位置している。地区内には節理を伴う安山岩の急崖露岩地があり、そこから剝離した岩塊等が不安定な状態で多く散在している。 令和元年8月には、降雨の影響により土砂面が局部崩壊し表層の転石が落下、直下を通過する市道が被災し、地元住民等に多大な影響を与えた。山腹斜面には安定度が低い浮石・転石、節理の多い岩盤等が散在しており、降雨等により落下し直下の市道等に被害を及ぼす危険性が高い。 このため、落石対策工等を実施し、落石被害を未然に防止する。				事業実施主体	中部森林管理局 東信森林管理署
主な事業内容		山腹工3.00ha				
主な保全対象		市道、林道				
総事業費		123,103千円(税込み 135,413千円)				
位置図		別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区
位置図
深沢川地区



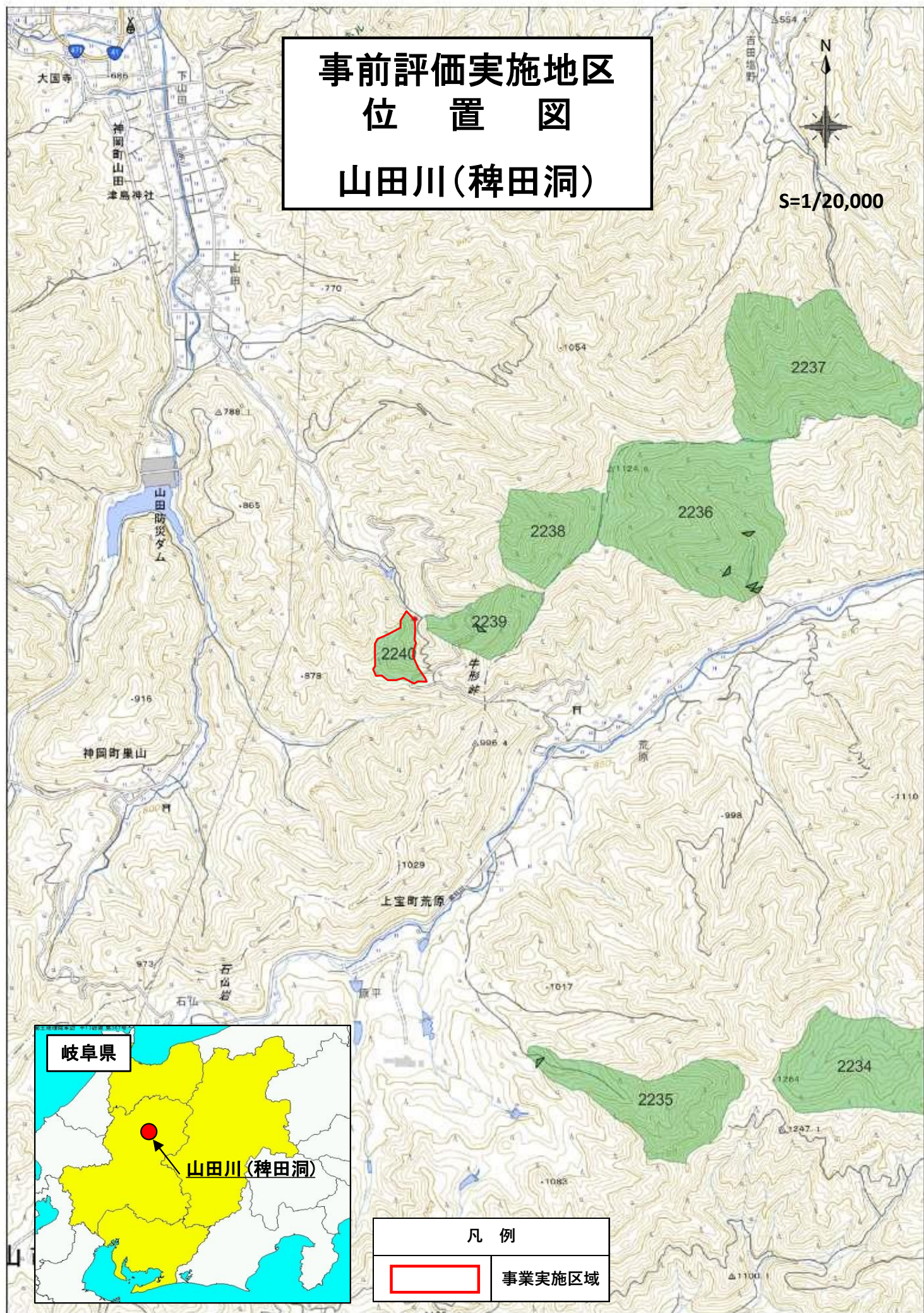
別紙様式9

地 区 概 要 表

事業名		予防治山事業	事業計画期間	令和7年度	事業実施地区名 (都道府県名)	やまだがわ(ひえだぼら) 山田川(稗田洞) (岐 阜 県)
事業目的	本地区は、岐阜県飛騨市神岡町の南西端、神通川流域高原川支流（山田川）の最上流部に位置する。 地区内の溪流は、崩壊土砂流出等による災害が発生するおそれのある山地災害危険地区となっており、集中豪雨等に起因する山腹崩壊や溪流荒廃の発生が懸念される。 下流域には、集落等の重要な保全対象が存在することから、治山ダムを設置により下流域への被害を未然に防止するとともに、保安林機能の強化を図る。				事業実施主体	中部森林管理局 飛騨森林管理署
主な事業内容		溪間工1基				
主な保全対象		人家、林道、橋梁				
総事業費		40,000千円 (税込み 44,000千円)				
位置図		別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区 位置図 山田川(稗田洞)

S=1/20,000



岐阜県

山田川(稗田洞)

凡 例



事業実施区域

別紙様式9

地 区 概 要 表

事業名		予防治山事業	事業計画期間	令和7年度	事業実施地区名 (都道府県名)	おどりがわじょうりゅう(ひこたに(ひこたにしけい)) 小鳥川上流(彦谷(彦谷支溪)) (岐 阜 県)
事業目的	本地区は、岐阜県高山市清見町に位置し、神通川流域小鳥川上流支流（小鳥川）の最上流部に位置している。 地区内の溪流は、崩壊土砂流出等による災害が発生するおそれがある山地災害危険地区となっており、集中豪雨等に起因する山腹崩壊や溪流荒廃の発生が懸念される。 下流域には、別荘地や県道等の重要な保全対象が存在することから、治山ダムを設置により、下流域への被害を未然に防止するとともに保安林機能の強化を図る。				事業実施主体	中部森林管理局 飛騨森林管理署
主な事業内容		溪間工1基				
主な保全対象		県道、橋梁、人家				
総事業費		45,000千円(税込み 49,500千円)				
位置図		別紙 位置図のとおり				

小鳥川上流(彦谷(彦谷支溪))



別紙様式9

地 区 概 要 表

事業名		復旧治山事業	事業計画期間	令和7年度～令和8年度	事業実施地区名 (都道府県名)	とよはし(いしまき) 豊橋(石巻) (愛知県)
事業目的	当該地区は、愛知県豊橋市の東部にある石巻山の南斜面に位置しており、石巻山は古くから信仰の山として知られている。また、山頂一帯は、「石巻山石灰岩地植物群落」として国の天然記念物に指定されており、ハイキングや自然観察の場として市民に親しまれている。 令和5年6月の台風により山腹崩壊が発生し、過去に設置した治山施設の倒壊や下流の林道、田畑に土砂が流入するなどの被害が発生した。 崩壊地内には不安定な土砂が堆積しており、今後の豪雨等により流出する危険性があることから、崩壊地を早期に復旧し、下流域の保全及び保安林機能の強化を図る。				事業実施主体	中部森林管理局 愛知森林管理事務所
主な事業内容		山腹工0.17ha				
主な保全対象		人家、市道、林道				
総事業費		100,000千円(税込み 110,000千円)				
位置図		別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区
位 置 図
豊橋(石巻)

